

日光市公共施設太陽光発電設備導入可能性調査業務公募型プロポーザル審査基準

審査項目 (主な着眼点)		配点
1 執行体制・実績	業務実績 (過去の実績等により、環境に係る専門知識を持ち合わせた事業者であるか。)	10 点
	実施体制 (業務の実施体制として十分な体制が確保されているか。業務量に見合った雇用者の人数を確保しているか。)	15 点
2 企画提案の内容 (適格性、実現可能性)	事業への理解度 (本業務の趣旨を充分に理解しているか。ゴールイメージは明確か。)	10 点
	導入方法のパターン及び適用条件の整理 設置対象候補施設・候補地の抽出と環境調査 (具体的で現実性を有するものであるか。)	10 点
	発電設備の規模調査 発電設備の導入による建築物等への負荷（耐荷重のチェック） (具体的で現実性を有するものであるか。)	10 点
	施設ごとの電気使用量の分析 設置対象候補施設・候補地の発電量の試算 自家消費率の算出による導入可能量の試算 (具体的で現実性を有するものであるか。)	10 点
	優先導入検討施設の選定 優先導入検討施設の詳細調査 (具体的で現実性を有するものであるか。)	10 点
	事業手法の検討 (具体的で現実性を有するものであるか。)	10 点
	導入工程の整理 (具体的で現実性を有するものであるか。)	5 点
	実施スケジュール (実施スケジュールが整っているか。)	5 点
	3 参考見積書の妥当性 (見積金額は事務局において別途審査)	5 点
	合 計	100 点